

第55回東海公衆衛生学会学術大会 抄録集

会期 平成21年7月25日(土)

会場 名古屋市立大学医学部

メインテーマ

「今、公衆衛生が取り組む課題」

学術大会長 長谷川 弘之
(名古屋市健康福祉局長)

挨拶

この度、第55回東海公衆衛生学会学術大会を名古屋市において開催できますことは真に光榮に存じます。本大会は、東海地方において公衆衛生に携わる方々が一同に介し、会員相互の連携と公衆衛生活動や研究の向上に資することが期待されているものであります。

公衆衛生の目的は、健康増進、疾病予防、健康寿命延長であり、人々の生活の質の向上、幸福の追求をサポートすることです。そのために公衆衛生従事者は、保健・医療・福祉などの活動やサービスの提供に積極的に取り組む必要があります。本大会での議論が皆さんの仕事や研究の一助となればと考えております。

さて、昨年度後半からの世界同時不況による失業者の増加や格差社会の進展などによる健康格差の広がりなど公衆衛生の背景も大きく変化してきています。また、中国製餃子事件を始めとする食の安全・安心問題や本年メキシコに端を発した新型インフルエンザ対策など健康危機への速やかな対応も公衆衛生に求められる重要な役割となっています。

本大会では、「今、公衆衛生が取り組む課題」をメインテーマとし、シンポジウムとして、自殺予防、特定健診、ホームレス、生活習慣病、児童虐待について討論をしていただくこととしました。

一般演題として公衆衛生に関わるいろいろな発表がなされますが、いずれも実務の中から生まれた課題であり、参加者の間で活発な議論を期待しています。

また、付随行事として、名古屋市の主催による市民公開講座「動物園のこれから」では、東山動物園長の小林弘志氏による講演を開催します。名古屋市では、2010年に生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）を開催しますが、市民の皆様とともに環境問題を考える機会となれば幸いです。

最後に本大会にご参加をいただいた皆様にとって有益な大会となりますように、また、本大会の益々の発展を祈念して挨拶とさせていただきます。

平成21年7月

第55回東海公衆衛生学会学術大会

大会長 長谷川 弘之

目 次

挨拶

1	学術大会プログラム	1
2	学術大会に参加される皆様へ	2
3	一般演題（口演）一覧表	5
4	一般演題（示説）一覧表	8
5	特別講演	11
6	シンポジウム	13
7	一般演題（口演）	19
8	一般演題（示説）	47
9	資料	63
	・ 第54回東海公衆衛生学会学術大会の報告	
	・ 東海公衆衛生学会賛助会員	
	・ 東海公衆衛生学会のあゆみ	
	・ 理事会通信	
◎	公開講座	81
◎	いきいき東海サテライト集会	

第55回東海公衆衛生学会学術大会プログラム

会 期 平成21年7月25日(土) 9:30~15:50
会 場 名古屋市立大学医学部研究棟(名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地)
学術大会長 長谷川 弘之(名古屋市健康福祉局長)
メインテーマ 「今、公衆衛生が取り組む課題」
後 援 日本公衆衛生学会

9:00~ 受付(研究棟1階ロビー)
9:30~11:00 一般演題発表
○口演発表(11階講義室A、講義室B、2階セミナー室) 27演題
○示説発表(11階ロビー:会場内にパネル設置) 15演題
11:10~12:20 特別講演(11階講義室A)
テーマ:「健康と医療の公平に挑む」
講 師: 松田 亮三(立命館大学産業社会学部教授)
12:20~13:00 評議員会(11階特別会議室)
13:00~13:30 総 会(11階講義室A)
13:30~15:50 シンポジウム(11階講義室A)
テーマ:「格差社会の中で、公衆衛生は何をすべきか」
座 長: 小林 章雄(愛知医科大学医学部衛生学教室教授)
シンポジスト:
稲葉 明穂(愛知県健康福祉部健康対策課課長補佐)
長谷川早苗(全国健康保険協会三重支部保健サービスグループ長)
松本 晃明(静岡県精神保健福祉センター所長)
上田いせの(名古屋市健康福祉局健康部健康増進課主査)
石田 公一(岐阜県中央子ども相談センター所長)

<学会外事業>

16:00~17:00 公開講座(11階講義室A) ※名古屋市の事業となります。
COP10パートナーシップ事業
テーマ:「動物園のこれから ~生物多様性を考える~」
講 師: 小林 弘志(名古屋市東山動物園長)
17:00~18:30 いきいき東海サテライト集会(2階セミナー室)
※全国いきいき公衆衛生の会東海支部主催
テーマ:「ぶれない保健活動を目指して」
世話人: 加藤 恵子(あいち小児保健医療総合センター)
犬塚 君雄(岡崎市保健所)
検校 規世(愛知県津島保健所)

学術大会に参加される皆様へ

参加者の方へ

- (1) 受付は医学部研究棟1階ロビーにて、午前9時00分より行います。
- (2) 参加者の方は、受付で参加費をお支払いください。
参加費は、会員：1,000円、非会員：2,000円、学部学生：500円となっております。
- (3) 非会員で今回入会される方は、予め入会手続きを済ませた後、参加費をお支払いください。
- (4) 会場内では参加者用ネームプレートを着用ください。
- (5) 会場周辺は、昼食をとることができる店が少ないので、各自ご用意ください。
- (6) 会場には駐車スペースがありませんので、公共交通機関をご利用ください。

座長の方へ

- (1) 総合受付で座長の受付を行います。
担当する演題発表時間の20分前までに済ませてください。
- (2) 各会場において、適宜、進行をお願いします。
演題の発表時間は口演・示説ともに1題10分（発表7分、質疑3分）を予定しております。

口演発表の方へ

- (1) 総合受付で口演発表者の受付を行います。
受付は発表時間の30分前までに済ませてください。
- (2) 発表者席を各会場の前部に設けます。
前演者の発表が始まりましたら、次発表者席への移動をお願いします。
- (3) 進行は座長の指示に従ってください。
発表時間は1題10分（発表7分、質疑3分）です。時間厳守をお願いします。
- (4) 追加・訂正資料がある場合は、各自、当日会場まで持ち込んでください。各発表会場で配布できます。

示説発表の方へ

- (1) 総合受付で示説発表者の受付を行います。
- (2) 受付終了後、9時30分までに指定のパネル（縦155cm×横90cm）に各自資料の掲示をお願いします。
資料掲示用の画鋏等をご用意いたします。
- (3) 発表をされる際は、座長の指示に従ってください。
発表時間は1題10分（発表7分、質疑3分）です。時間厳守をお願いします。
- (4) 12時50分以降、掲示物を撤去して各自でお持ち帰りください。
15時30分までには、撤去し終わるようにしてください。

名古屋市立大学医学部案内図



地下鉄桜通線桜山駅3番出口を出て瑞穂通を南へ進み、一つ目の信号で左へ曲がり正門へ

会場別日程一覧表

時間	会場	11階			2階	11階
		講義室A	講義室B	ロビー	セミナー室	特別会議室
9:00～		受付				
9:30～11:00		口演発表 9題、1題10分	口演発表 9題、1題10分	示説発表 15題	口演発表 9題、1題10分	
11:10～12:20		特別講演				
12:20～13:00		昼 休 憩				(評議員会)
13:00～13:30		総 会				
13:30～15:50		シンポジウム				
		学 会 事 業 終 了				
16:00～17:00		公開講座				
17:00～18:30					いきいき東海 サテライト集会	

一般演題（口演）

○ 11階 講義室A 9:30～10:20

『母子保健』

座長： 加藤 恵子

あいち小児保健医療総合センター保健室
室長補佐

番号	演 題 名	発 表 者
A-1	乳幼児を持つ母親のQOLに関連する要因の検討	井戸 陽子 犬山市役所
A-2	学校保健と保健師活動の連携 ～保健所への要望や期待から連携を考える～	玉置 紀代子 名古屋市中村保健所
A-3	ちくさふれあい1／2成人式のあゆみ ～学校・地域・区・保健所の連携事業～	相澤 美奈子 名古屋市中村保健所
A-4	小学生の永久歯う蝕経験と生活習慣要因	大須賀 恵子 愛知学院大学心身科学部健康科学科
A-5	高校生対象の「食事バランスガイド」を活用した食に関する知識・意識・技術修得のための教室開催の試み	若林 恭子 静岡県栄養士会地域活動協議会

○ 11階 講義室A 10:20～11:00

『成人保健・その他』

座長： 日置 敦巳

岐阜保健所長

番号	演 題 名	発 表 者
A-6	大学生に対するメタボリックシンドローム予防支援について	松尾 知恵子 あいち健康の森健康科学総合センター
A-7	食事が耐糖能異常に及ぼす影響	橋本 麻里子 名古屋大学医学部予防医学／医学推計・判断学
A-8	女性の痩せと血中栄養指標との関連	西田 友子 名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻博士課程
A-9	就労女性の子宮頸がん検診受診行動に関連する要因	岡村 雪子 名古屋大学医学部保健学科看護学専攻地域・在宅看護学講座

○ 11階 講義室B 9:30～10:20

『感染症・食中毒』

座長： 金田 誠一 名古屋市衛生研究所長

番号	演 題 名	発 表 者
B-1	新型インフルエンザの週別罹患数等の推計	尾島 俊之 浜松医科大学健康社会医学講座
B-2	透析患者の不明熱に対する抗結核薬の診断的治療に関する研究の最終報告	岡田 理恵子 名古屋大学大学院医学系研究科予防医学／医学推計・判断学
B-3	名古屋市内の雨水マスにおける、昆虫成長制御剤と微生物剤の蚊幼虫駆除効果について	森川 健正 名古屋市生活衛生センター
B-4	名古屋市におけるブルセラ症の発生について	堀越 喜美子 名古屋市健康福祉局食品衛生課
B-5	大学祭模擬店における食中毒事例について	北本 美代子 名古屋市千種保健所

○ 11階 講義室B 10:20～11:00

『高齢者・その他』

座長： 尾島 俊之 浜松医科大学健康社会医学教授

番号	演 題 名	発 表 者
B-6	摂食・嚥下回診チームの指導計画に基づいた実践報告	野口 貴雄 名古屋市立東部医療センター東市民病院脳血管センター
B-7	地域在住高齢者の受療抑制と死亡・要介護認定の発生～AGE Sプロジェクト	村田 千代栄 浜松医科大学医学部健康社会医学
B-8	地震災害時の町内会の取り組み	原岡 智子 浜松医科大学地域医療学・健康社会医学
B-9	障害者の自立支援について：どのように能力評価をして支援を続けるか	高柳 泰世 本郷眼科・神経内科・名古屋大学・NPO法人愛知視覚障害者援護促進協議会
B-10	健康危機管理体制の整備に向けて～平成20年8月末豪雨時の活動報告～	黄木 弘子 岡崎市保健所健康増進課

○ 2階 セミナー室 9:30～10:10

『健康づくり』

座長： 巽 あさみ

浜松医科大学医学部看護学科地域看護学
講座教授

番号	演 題 名	発 表 者
C-1	保健指導における支援レターの効果	栄口 由香里 あいち健康の森健康科学総合センター
C-2	長期・自発的な健康増進施設の利用は健康指標にどのような影響を及ぼすか	井上 啓貴 あいち健康の森健康科学総合センター
C-3	スポーツ活動と主観的健康感の関連	柴田 陽介 浜松医科大学健康社会医学講座
C-4	非肥満者の体重増加に関する要因	西谷 直子 東レ愛知工場

○ 2階 セミナー室 10:10～11:00

『精神保健福祉』

座長： 新畑 敬子

名古屋市精神保健福祉センター所長

番号	演 題 名	発 表 者
C-5	成人期のこころの健康づくり支援について	荻野 妃那 三重県員弁郡東員町役場健康福祉課
C-6	女性システムエンジニアのストレスと自発的相談行動の認識	伴野 有紀 浜松市役所
C-7	小学校教員の職業性ストレスと背景要因との関連	荒浪 淑子 芙蓉協会聖隷沼津健康診断センター
C-8	事業所のメンタルヘルス不調による休職者の職場復帰支援体制における看護職の関わりと今後の課題	青島 好美 キャノン株式会社
C-9	うつ病やうつ状態の労働者の職場復帰に対する不安と望む支援	石部 純子 静岡県立総合病院

一般演題（示説）

○ 11階 ロビー 9:30～10:20

『成人保健・その他』

座長：伊藤 実

名古屋市千種保健所長

番号	演 題 名	発 表 者
D-1	健康集団における疾病予防に対する意識調査 ～疾病予防の推進にあたって～	百瀬 佑紀 名古屋市立大学医学部公衆衛生学
D-2	事業所うつスクリーニングモデル事業の取り組み ～地域・職域保健の連携を通じたメンタルヘルス対策～	木戸 美代子 愛知県半田保健所
D-3	地域高齢女性における秤量法食事記録調査によるα tocopherol摂取量と血清αトコフェロール濃度	今枝 奈保美 名古屋女子大学
D-4	メタボリックシンドローム該当者を対象にした「ライフス タイル改善セミナー」	桂川 加菜子 岐阜県教育委員会教職員課
D-5	第3回静岡県内の公共の施設における分煙対策実施状況調 査	福田 容史子 静岡県総合健康センター

○ 11階 ロビー 9:30～10:20

『高齢者保健』

座長：鈴木 貞夫

名古屋市立大学大学院医学研究科公衆衛
生学分野講師

番号	演 題 名	発 表 者
D-6	地域高齢者の認知症実態調査 一時計描画検査とかなひろい検査を用いて～	木村 典子 愛知学泉短期大学
D-7	高齢施設入所者に対する音楽療法の有効性（その2）	大森 由美子 東海学院大学バイオサイエンス研究センター
D-8	高齢者の健康状態の経年変化について	大森 正英 東海学院大学バイオサイエンス研究センター
D-9	高齢者の満足度の経年変化について	本多 広国 岐阜女子大学
D-10	高齢者の活動能力の経年変化について	水野 かがみ 中部学院大学

○ 11階 ロビー 10:10～11:00

『母子保健・その他』

座長： 犬塚 君雄

岡崎市保健所長

番号	演 題 名	発 表 者
D-11	親子の社会的健康度に着目した乳幼児健診問診項目の活用についての研究	磯貝 恵美 愛知県吉良町保健センター
D-12	周産期からの子育て支援に取り組むスタッフをつなぐ～ハロー・ファミリーカードプロジェクト～	加藤 直実 あいち小児保健医療総合センター保健センター
D-13	MRワクチン第3期・第4期接種勧奨方法について	小田 京子 あいち小児保健医療総合センター
D-14	3歳児の生活習慣と保護者の食育の認知について	永田 順子 静岡県総合健康センター
D-15	24時間換気設備の使用実態及び室内空气中VOC濃度等について	井上 一昭 名古屋市西保健所